



令和3年11月25日

報道機関 各位

日本サッカー協会100周年 鴨川市が感謝表彰を受賞

日本サッカー協会 100周年を記念した感謝表彰が鴨川市に贈られました

<本文>

公益財団法人日本サッカー協会（会長：田嶋幸三）による、日本サッカー協会100周年を記念した感謝表彰が、「鴨川市」と「鴨川市総合運動施設」に贈られました。

これは、日本サッカー協会（JFA）が令和3年9月10日に創設100周年を迎えたことから、その記念事業として、100周年事業コンセプトである「過去への感謝、未来への決意」の具現化として、貢献した方々及びその活動に感謝を表すため行われた表彰です。

候補者・団体の選定にあたっては、輝かしい功績を残した元日本代表やJリーガーに対する表彰と同時に、永年に亘り尽力をした関係者や団体にも感謝の意を届けようというもので、表彰を通じてJFAの理念やビジョン、バリューを広く共有し、サッカー界として目指すべき像を提示することが主な目的とされています。

鴨川市とともに、県南随一の規模で陸上競技場やサッカー場などが整備され、名実ともに”地域のサッカー競技者の聖地”となっている鴨川市総合運動施設が、今回の感謝表彰の対象に選ばれ、各地域での活動を含めて日本サッカー界に多大なる助成や支援、協力をした団体として、受賞の栄に浴しました。

鴨川市総合運動施設は、地域の小中高生の練習・試合での利用のみならず、全国高校サッカー選手権大会の千葉県予選や、なでしこリーグ1部のオルカ鴨川FCのホーム試合など、年間約10回の公式試合が開催されています。

また、オルカ鴨川FCについては、女子スポーツの普及やスポーツ文化の振興、地域振興をめざし、平成26年に県南地域をホームとする市民ぐるみのチームとして設立され、年間約2,000人が観戦するなど「観るスポーツ・支えるスポーツ」の中心的な役割を担っています。平成30年8月には、市や市民、市内の企業などが応援することで、更なる地域振興を図る目的で、本市とホームタウンパートナーシップ協定が締結されています。

加えて、サッカー競技の振興では、平成27年度にサッカー場に人工芝と夜間照明を整備、令和元年度には、国内トップクラスの大会にも対応できるよう、陸上競技場を洋芝に改修するなど取り組んできました。このようなことから、今年7月には、東京オリンピック・パラリンピック競技大会に出場する世界ランキング3位的女子サッカーオランダ代表の事前キャンプも行われています。

この受賞を契機とし、市では今後も施設の適切な維持管理に努めるとともに、その整備・充実を図りながら、サッカー大会の誘致等、サッカー競技発展のために寄与していきたいと考えています。

【問い合わせ】鴨川市建設経済部スポーツ振興課

担当：中山 TEL04-7093-5111 FAX04-7093-5112